



はーと なび



一般社団法人 全国腎臓病協議会 通院介護委員会

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-29-24 パシフィックスクエア千石 802

2021年8月19日発行

TEL:03(5395)2631 FAX:03(5395)2831 E-mail:sougei@zjk.or.jp

2021年度 全腎協 通院介護委員会メンバーが決定 新任2名を迎えて通院・施設入所問題に注力する方針

全腎協の役員改選に伴い、通院介護委員会の構成員が刷新されました。2名退任、2名新任となり、今期は右記の6名体制となります。委員長には前期に引き続き秋山祐一（全腎協副会長）が就任し、副委員長は池田充（全腎協理事・富山県）が担当します。

新体制としてはじめての委員会が7月27日に開催され、今期の活動について、従来の通院送迎活動への支援のほか、高齢患者の介護施設入所問題など介護に係る課題に積極的に取り組むことが確認されました。

ボランティア通院送迎は新型コロナウイルスのため、感染対策業務の増加、運転者の心理的負担など事業所の負担が増えています。介護保険制度も利用者負担の増大傾向が

通院介護委員会 構成員

秋山 祐一（委員長）

池田 充（副委員長）

馬場 享

小平 敬明

○中平 公哉

○森満 義彦

○：新任の委員

（敬称略）

認められるなど、通院送迎を取り巻く環境は良好とは言えません。現在従来型の要望活動が困難となっていますが、通院介護委員会では可能な方法を模索し、新体制での活動を加速させたい考えです。

全腎協 国会請願の趣旨・請願事項を全体的に見直し 新たに災害時の通院手段確保をもとめる項目が追加に

全腎協では、国会請願活動に用いる請願書の内容について見直しを行い、請願趣旨ならびに請願事項を刷新する方向で現在文言の調整を行っています。

国会請願行動（「腎疾患総合対策」の早期確立を要望する請願行動）は全腎協が長年にわたり取り組んできた活動の一つです。「腎疾患総合対策」の早期確立は現在も重要な課題ですが、患者をとりまく環境は時代と共に変化し、患者の超高齢化や新型コロナウイルス

スの流行など当初想定されなかったような課題も生じています。全腎協ではこのような今日的な課題を請願内容に取り入れる必要があるとして、今回請願書の見直しを行うことになりました。

通院に関しては、従来の通院保障体制の整備を求める要望は踏襲しますが、新たに次の2点が要望事項として追加される見通しです。

一つ目は、透析患者の介護保険施設への入

所を促進するための要望です。患者の高齢化が進めば通院保障・在宅介護から施設入所へと患者のニーズが変化すると考えられることから、介護と医療（透析）が保障される生活の場の整備にむけた財政措置等が請願事項として検討されています。

二つ目は、災害時の通院についての要望です。これは近年大規模な自然災害が頻発して

いることから、災害対策として、広域災害発生時の透析治療と通院手段の確保にむけた対策を国・地方自治体が策定することを求めるものです。

請願趣旨・請願事項の見直しは近く完了する予定で、全腎協は今年度より新しい請願書による署名活動を行う方針です。

《事務局より》

■2021 年度通院介護研修会について

本年度の通院介護研修会について、開催中止となりましたことをお知らせいたします。

本年は全腎協が隔年で開催している通院介護研修会の開催年ですが、新型コロナウイルス感染拡大が続いていることを鑑み、本年の開催は見合わせることにいたしました。参加をご予定の皆様には申し訳ございませんが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

■活動状況報告書の提出についてのお願い

通院送迎事業所の皆さまにはいつも通院介護支援事業「活動状況報告書」の提出にご協力いただき、ありがとうございます。お忙しいこととは存じますが、引き続き報告書の提出にご協力くださいますようお願いいたします。なお、昨年度分の報告書がお手元にあります場合は、なるべく早めにご提出ください。

■豪雨時のアンダーパス通行にご注意を

梅雨明けを迎えると、局地的な大雨“ゲリラ豪雨”が頻発する季節となります。一年で最もゲリラ豪雨が発生しやすいといわれているのが8月です。送迎活動時にゲリラ豪雨に遭遇した場合、特に注意が必要と

されるのが、道路や鉄道などの下をくぐり抜けるように通っている箇所（アンダーパス）の通行です。アンダーパスは雨量によってはポンプの排水能力が追い付かず、急激に水位が上がる可能性があります。一見冠水していないように見えても、豪雨の際はルートを変えるなど通行を控えていただき、やむを得ず通行する場合は十分ご注意ください。

国土交通省の関東地方整備局、九州地方整備局では冠水しやすい道路についてWEBで情報を公開しています。また、地方自治体のホームページにもアンダーパスの情報が掲載されていることがあります。豪雨時の送迎ルートを考えるときに、これらの情報を参考にしてください。

【リンク】

道路冠水注意箇所マップ（関東地方）：

https://www.ktr.mlit.go.jp/road/bousai/road_bousai00000001.html

道路防災情報WEBマップ（九州地方）：

http://www.qsr.mlit.go.jp/n-michi/doro_bosaijoho_webmap/main/index.html

兵庫県所管アンダーパス冠水危険箇所一覧（兵庫県庁ホームページ）：

https://web.pref.hyogo.lg.jp/ks11/wd13_000000022.html